

数理解析研究所講究録 399 /

短期共同研究

正規作用素に関連した線型作用素

京都大学数理解析研究所

1980年10月

2704243

圖書

数理解析研究所

短期共同研究

正規作用素に関連した線型作用素
報告集

1980年 7月28日 - 8月1日

研究代表者 北野孝一

目次

1. Dominant Operators の Quasi-Affine 変換.....1
東北大 教養 斎藤慎四郎
2. C_p model の Fuglede-Putnam の定理 について15
北海道教育大 大久保和義
3. Peaksets と Subnormal Operators およびその周辺24
琉球大 教育 吳屋永徳
4. シフト作用素による不変部分空間の構造38
山形大 理 河村新蔵
5. Decomposable operator が Spectral operator になる条件53
東北薬科大 棚橋浩太郎
6. Transitive 代数とその諸問題66
東北大 教養 御園生善尚
7. 正值作用素の平均の準線型化について75
北大 応電研 久保文夫

8.	Ⓜ作用素族について.....	88
	桃谷高校	加藤佳宣
9.	Proper contraction を backward shift の part として 表現するときの表現空間の構造について.....	108
	東北大 教養	吉野 崇
10.	作用素多項式の factorization.....	122
	北大 応電研	高橋勝利
11.	正規作用素による近似について.....	134
	富山大 教育	泉野佐一
12.	STRONGLY REDUCTIVE OPERATORS について.....	143
	富山大 理	北野孝一